

豊富な実例と頼れるプロの指南で安心老後へ!

賢い人は
やっている!
みんなのお金事情

実例39

もう困らない! 老後のお金

監修 横山光昭 TJMOOK

給付金 & 社会保障一覽

綴じ込み付録

最新保険

60代からでも入れる!



退職金活用法

貧困老後を免れる!

老後資金の準備

貯めどきを逃さない

円満相続

身近な人が亡くなったときの

年間約17万円の減額!

50歳・パート 住宅ローンの見直しで

1200万円の貯蓄に成功!

48歳・主婦 金利の高い銀行活用で

50代からでも遅くない!

老後の「貯蓄」「節約」「年金」の全て

知って
おきたい
保険の知識

少ない保険料で手厚い保障 少額短期保険

一生涯手厚く保障する必要はないけれど、特定の短期間だけ保障してほしい。そんなときに便利なのが少額短期保険です。少ない保険料で、大手保険では扱わないような部分を補っています。

【かゆいところに手が届く少額短期保険6選】

葬儀保険 千の風
ヘル少額短期保険

葬儀費用の負担軽減におすすめ

月額1000円から設計でき、加入期間に関係なく死亡保険が支払われる定額型です。書類の不備がなければ原則翌営業日に保険金が支払われることも特徴。



月額保険料：1500円 / 死亡保険金：100万円 / 保険料払込期間：最高98歳まで / 保険期間：1年更新型

大手保険をカバー ニッチな保障が充実

これまでは、高額な保険金額で手厚い保障の保険を紹介してきました。実は、保険のなかには「少額短期保険」というタイプがあります。少額短期保険とは、読んで字のごとく少額の保険料で保険金額が受け取れる短期契約の保険のことです。一般的な保険会社とは取り扱える保険金額が異なり、被保険者あたり、複数契約合計で1000万円以下、死亡保障が300万円以下、医療保険で80万円以下など少額な保険を1年または2年以内の契約で扱っています。現在、激変緩和措置期間内で2013年4月1日以降の新規契約者は、死亡保障は3倍の

900万円以下、医療保険は2倍の160万円以下と上限金額が変わりました。

少額短期保険はまたの名をミニ保険とも呼びます。一定期間だけ必要となるような保険がラインナップされていることが特徴です。たとえば、今、もっとも需要が増えているのがペット保険。家族の一員として動物と生活をともにする人も少なからずいるでしょう。動物たちの手術・入院などの医療費は意外とかがります。保障対象が犬猫の保険がほとんどですが、なかには鳥類やハムスターなどの小動物が対象の商品もあります。

さらに、ミニ保険のなかには葬儀保険が用意されています。葬祭費の支払いなどで急に大金が必要になることがあります。書類に不備がなければ翌営業日には保険金が支払われる迅速な対応をしてくれる保険会社もあるので、対応の早さで選択するのもひとつです。少額短期保険を利用すればほんの少しの保険料で、必要な期間だけ保障を受けることができます。

横山光昭氏が解説する 保険のポイント

生

命保険の機能としては「死亡保障」「医療保障」「貯蓄」があります。もちろんフルカバレッジタイプであれば、安心できるのは間違いありません。ただし、保険料が高いことも事実。現在払っていたとしても定年後、フルカバレッジタイプの生命保険の保険料を賄うのは非常に負担が大きいし、無駄でもあります。今、50代前半であるならば「定年後支払えるかどうか」ということを検討し、保険を見直すべきです。

まず「死亡保障」ですが、子どもが大学を卒業し独立していれば

定年後に払えない
保険は意味がない!



何千万もの高額なものには必要ありません。ここを削ることで、大きな節約ができます。また「貯蓄」機能についても、たとえば信託投資など他の資金運用と比べてみる必要があります。いわゆるがままに支払っていた保険を自分の身の丈に合ったものに取り替えるのが50代前半です。

※2016年3月30日現在